( 今月の見どころ )

各委員会を開催

5面 青年部、女性部活動紹介

http://www.chuokai-yamanashi.or.jp e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

2面 各種事業紹介 8面 春の叙勲紹介

組合活動紹介 3面

定価100円 昭和36年4月10日 第三種郵便物認可

2012年

第668/243号 (毎月1日発行)

発行所 山梨県中小企業団体中央会 甲府市飯田 2-2-1 中小企業会館 4階 TEL 055(237)3215 FAX (237)3216

6月の出来事

●時事

6日 金星の太陽面通過

---県内で梅雨入り 9**H** 

14日 幼児に初の脳死判定

3日、15日 元オウム真理教、菊池、高橋容疑者逮捕

●山梨県中央会ニュース 7日 青年中央会平成24年度通常総会 全国中央会平成24年度通常総会 13**H** 

21日 中央会女性部平成24年度通常総会

23日 中小企業の森整備事業(金川の森)

26日 第4回正副会長会議

[中央会委員会]

18~26日 労働、税制、組織、商業、工業、金融、環境、 総合政策

関東ブロック青年中央会代表者会議

10日 労務改善団体連合会平成24年度通常総会

18日 関東甲信越静ブロック中央会会長会議





頃とともに審議されめられ、全国中小企業団体中央会において全国の各ブおいて全国の各ブおいて全国の各ブ する要望事項とし中小企業対策 国に働き 後 、全国大会で決

がイアコンベンションセンター」で開催される「第64回中小企業団体全国大会」の決議に向けて、山梨県中央会からの要望事項を決定した。 日開催され、総合政策委員会としての全国大会提出議案を決定した。今年度は、総合政策委員会2項目、組委員会2項目、総合政策委員会としての全国大会提出議案を決定した。今年度は、総合政策委員会2項目、組委員会2項目、商業委員会2項目、受害なる。各委員会2項目、労働委員会2項目の4項目について提出することとなった。各委員会の決議内容は次のの4項目について提出することとなった。各委員会の決議内容は次の 央会会長会議(新潟県)において各都開催される関東甲信越静ブロック中これらの要望事項は、7月18日にとおり。 10 月 25 日に宮崎県  $\Box$ 労 シ

国への要望事項14項目を決定

#### 総合政策委員会

●委員長:武田與光氏 ●副委員長:勝俣明美氏・松葉惇氏

#### 1.デフレ不況からの早期脱却のための景気対策の実施

中小企業の衰退は、日本経済の根幹を揺るがすものであり、地域の社会生活の崩壊にもつなが り、何よりも大切なものづくり技術が喪失する恐れもあるため、中小企業が継続発展できるよう な景気回復が望まれる。そこで実効性のある景気対策を早期に、かつ、継続的に実施すること。

#### 2.国は、中小企業憲章に基づき中小企業基本法の改正等を行うこと。

中小企業憲章の基本原則並びに行動指針には、「中小企業組合、業種間連携などの取組を支援 する」と明記されている。国は、これに基づく中小企業基本法の改正をはじめ、関係法令の整備を 早期に図るとともに、充分な予算措置を講じ、実効性のある対策を強力に実施すること。

●委員長:大木 政氏 ●副委員長:井上聰一郎氏・新藤 進氏

#### 1.中小企業対策の充実、強化

厳しい経済情勢が続く中、小規模で、資金力が小さいながらも意欲的に新規事業の展開や既存 事業のブラッシュアップを検討する中小企業組合に対し、更なる共同事業の活性化、それに伴う 組合員の経営安定化を図るため、「少額補助金制度」の改善・拡充を行うこと。

#### 2.中小企業組合制度の改善

中小企業組合が実施する共同事業の活性化、組合への加入を促進するため、「員外利用の制限」 の緩和、若しくは「准組合員制度」を導入すること。

#### | 金融委員会

●委員長:細田幸次氏 ●副委員長:今井 進氏・小松義文氏

#### 1.金融円滑化法終了後の中小企業および地域金融機関に対する柔軟かつ長期的な支援策の強化

平成25年3月の中小企業金融円滑化法の期限切れにあたって、同法を利用した中小企業の経 営健全化のために、それぞれの経営実態に応じた柔軟かつ長期的な経営支援策を展開すること。 また、地方経済を支える信用金庫、信用組合などの地域金融機関の経営実態を勘案し、監督指 針や金融検査マニュアルなどの弾力的な運用を図ること。

#### | 税制委員会

●委員長:勝俣明美氏 ●副委員長:高野芳造氏・三澤茂計氏

#### 1.中小企業及び中小企業組合関係税制の充実について

(1)中小法人及び組合等の軽減税率の充実強化

中小法人の軽減税率の充実強化を図るため、中小法人の軽減税率を11%に引き下げ、恒久 化を図るとともに、適用年間所得金額を撤廃すること。特に、事業協同組合等の税率を普通法 人より引き下げ、企業組合等の税率も事業協同組合等と同等に取り扱うこと。

#### (2)税法上の中小企業範囲の拡大

中小企業基本法に定める全ての中小企業が、税法上の特典の適用を受けられるよう改善を

#### 2.消費税率の取り扱いについては、中小企業に十分配慮すること

消費税の改正に当たっては、中小企業の納得と理解を得ること。

また、税率の引き上げについては、景気回復の動向及び中小企業の経営実態を十分に勘案し、税 率の拙速な引き上げは行わないこと。

#### 労働委員会

●委員長:矢澤雄兒氏 ●副委員長:大宮山磐氏・川手正紀氏

#### 1.中小企業の実態を踏まえた最低賃金にすること

最低賃金については、中小企業の経済環境、雇用情勢、支払能力の観点に立って、雇用戦略対話

#### で合意のあるように中小企業の生産性の向上の進展状況を踏まえた上で設定すること。 2.社会保険料の見直し

社会保険料(厚生年金、健康保険)は、現下の中小企業の経営実態等に十分配慮し、過度の事業 主負担にならないようにすること。

●委員長:松葉 惇氏 ●副委員長:飯野 巧氏·山下安廣氏

#### 1.公正な競争環境の整備

改正独占禁止法を厳正に適用し、不公正取引の影響が顕著な業種について、新たに不当廉売や 優越的地位の濫用等に関する業種別ガイドラインを作成すること。

#### 2.商店街等及び中小小売商業の活性化支援の拡充

(1)商店街・共同店舗等に対する支援の拡充

- ・地域コミュニティの中心である商店街・共同店舗の機能が失われることのないよう、ハード 面・ソフト面の支援を拡充すること。
- 買い物弱者の生活利便性を向上させる中小商業者等の取り組みに対する支援を強化する

#### (2)大型店等に対する適正な規制・指導の強化

営業休日の減少や深夜営業などを行う大型店や大資本チェーン店に対して、CO2の削減、節 電等の観点から、自粛指導を行うこと。加えて、地域交流、商店街活動及び社会貢献活動への積 極的な協力を義務づけること。

#### ┃工業委員会

●委員長:古守三郎氏 ●副委員長:今村力男氏・千野 進氏

#### 1.円高・産業空洞化対策の迅速な実施

(1)メイドインジャパンの定義の確立と国内立地推進

現状のあいまいなメイドインジャパンの定義を正確に定めると共に、日本国内に生産拠点 を置く中小企業者に対しては、新たな機械設備装置の導入や工場立地に対する国内立地推 進補助制度を充実・強化すること

(2)円高を是正する手段の迅速な対応

国内の消費や投資の落ち込みによる景況感悪化に合わせて生産活動も停滞する負のスパイ ラルに落ち込みやすい「円高」に対して、国は為替介入ほかあらゆる手段を迅速に講ずること。 2.官公需におけるダンピング防止の監視強化及び地方の実情に即した国による指導の強化につ

いて ダンピング防止対策については、低価格で落札した企業の実態把握を行うなど、これまでより

踏み込んだ監視強化が望まれる。

地方公共団体からの発注についても「国等の契約の方針」に示されるようなダンピング防止策 が、強制力を持ったものとして、地方公共団体に反映されるよう改変することを求める。

#### |環境委員会

●委員長:石原行彦氏 ●副委員長:中込正明氏•輿石 保氏

#### 1.新エネルギーの導入・環境対策等を促進する中小企業の支援措置の充実・強化

わが国の産業・経済活動に欠かせないエネルギーの安定供給を確保するために、持続可能な 省エネルギー化の実現と再生可能エネルギーの開発・導入の促進が積極的に図れるよう、支援 体制の強化を早急に行うこと。

その導入拡大の推進については、資金や設備に余力ない中小企業に過度な負担が及ばないよ う十分な配慮を行い、支援策のさらなる拡充と併せ、補助金・助成事業など制度利用の効率的な 促進が図れるよう、支援窓口の一本化を強く要望する。

また、中小企業が低炭素社会の実現に向けた積極的な対策を講じ、環境配慮型経営への転換が 円滑にできるよう、支援策や優遇措置等により一層の拡充を図り、それらの推進にあたっては、中 小企業組合等の連携組織を最大限に活用すること。

### 小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業公募

#### 使いやすい 補助事業です!

#### ||.本事業の趣旨

小企業者組合の組合員である小企業者の経営基盤の強化や生産性の向上を目 指し、既存の共同事業の改善や新たな事業開発のためのフィージビリティ・スタ ディ※(実現性調査・研究)、さらにはフィージビリティ・スタディの結果を具体化 するための事業に対して助成を行い、小企業者及び小企業者組合の活性化を支援 します。

※新事業やシステムの導入等を計画する際、それを実施した場合の課題や採算性等を評価、検証 し、その事業が成立する可能性を事前に調査すること。

#### 11.事業内容

#### ▶1.補助対象となる事業内容

①組合員及び組合の活性化のために実施する調査・研究

例)ITを活用した市場開拓

首都圏や海外等の新たな需要先の開拓

今後の原材料の安定的確保

消費者ニーズに対応する新たな意匠開発

他分野等との連携による技術開発

物流システムの効率化

伝統技能の継承

等に関するフィージビリティ・スタディ。

②上記のフィージビリティ・スタディの結果を活用した実現化事業

例)ITの活用や物流効率化等の実証システムの開発

プロトタイプの開発

テストマーケティング等の具体化のための事業

(注:この事業は、フィージビリティ・スタディに続いて当該年度において実施していた だくことが条件となります。)

#### ▶2.対象組合等

- ①事業協同組合、商工組合及び商店街振興組合のうち、その直接又は間接の構 成員の4分の3以上が小企業者(常時使用する従業員の数が5人(商業又は サービス業を主たる事業とする事業者については2人)以下の会社及び個人) であるもの。
- ②事業協同小組合及び企業組合
- ③協業組合であって、常時使用する従業員の数が5人以下のもの又は組合員の 4分の3以上が協業実施直前において小企業者であったもの。
- ④事業協同組合連合会、商工組合連合会及び商店街振興組合連合会のうち、そ の会員組合の直接又は間接の構成員の総数のうち、4分の3以上が小企業者
- ⑤前記①~④に掲げる組合以外の組合であって他の特別の法律に基づく組合に あっては、その直接又は間接の構成員の4分の3以上が小企業者であるもの。

#### ▶3.補助金額及び補助率

1件当たりの補助金額は1,200千円を上限とし、総事業費の2/3を助成します。

平成24年6月1日(金)~7月31日(火)

事業申請の方法、様式や事業内容の詳細は、**担当指導員**もしくは**山梨県中央会組織開発部組織課(堀内・仲澤) 2055-237-3215**まで。

## 組合や組合員企業の「やる気」、応援します!

#### 個別専門指導事業

事業内容 組合や中小企業が事業活動の中で直面する様々な課題のうち、そ の解決のために高度な専門的な知識が必要とされる問題について、 専門家による指導を行い課題の解決と組合及び中小企業の活性化 を目指す。

対象内容 ①専門家等を活用しての個別相談等

※弁護士、税理士、社会保険労務士、中小企業診断士、ITコーディ ネーター等による個別相談等が対象。

②組合員を対象とした専門家を活用しての講習会等

対象経費 ①専門家謝金(助成限度額/上限20,000円)

②講師謝金(助成限度額/上限40,000円)

※専門家謝金及び講師謝金に要する経費の2/3までは本会が負 担します。

事業実施完了期日 平成25年3月31日

我々に課され 足が解決され

きな使命を忘れて かもしれない。しか

るの

#### 組合課題対応集中指導事業

事業内容 組合や業界が直面する様々な課題のうち、組合による取り組みに よって効果が期待できる「課題」を講習会・個別指導・視察研修・診 断などと組み合わせ、専門家等による支援を受けることができる。

象 専門家等を活用して、直面する課題に取り組む組合

対象経費 専門家謝金、会場借料、車輌借料など(助成限度額/100,000円) ※上記経費の2/3までは本会が負担します。

事業実施完了期日 平成25年3月31日

TEL: 055-237-3215

●上記事業のお問い合わせは… 山梨県中小企業団体中央会/連携支援課 または 組合担当指導員まで。

#### 電力不足を考える

そこで注目を集め

のが節電であるが、 が心配されている。 響で、夏に向けての ってくる。特に昨年

力が足り

な

東日本大震災

 $\mathcal{O}$ 

暑

ihuki

え節電の意識は持 たとえ電 いつ何時起こるかもしれない危難に 力不足 の続けたい。 解消されたとして

がら実践している。 ある ずれは原発を含め いは新工 ネル ギーの登場で電力 た発電所の課題解

して捉え楽しみな

だけで その ではエコ活動の 水にも利用する 利 暑さは耐え難 水も て注目される節 用 る。 ウリ、子供の あったもの している。 毎日の 雨水タ うも 水 クの水で、夏には打ち ŧ が 一初育てやすいゴーヤ 希望でスイカにも挑 そこで緑のカーテン 電であるが、我が家 りだ。危機迫るもの きは子供の担当だ。 今年はゴーヤ以外

かとい に目を向 くのものを設置 ば 電 なる節電は洗濯 年 は常に意識 な 6 うと8年 献 画 けると節 な 停電 していると い課 を経 題  $\mathcal{O}$ 早 験 自負している。なぜ は、既に達成され大 もある。さて我が家 掃除機を使用しな 新築時よりエアコ ・急に取り組まなけ した我々にとって てない。残されたさ

いようにするくら

なのだ。しかし日中



●木材・木製品製造/6月の

●その他(貴金属①)/各社

デジタルテレビへの移行に

小売(電機製品)/

昨年は、

建設業(総合)/国、独立行

政法人等の発注工事は増

電気関係の部品加工は依 ター部品、ヒートシンク、

がりが収益の悪化を招.加工や整理工賃等の値-

は昨年に比べ増加したが、 ため、前年同月比での売上

かっている。一方で、コネクの組合員数社は回復に向 電気機器(2)/自動車関連 今月は最悪の状況にある。 ●山梨県中小企業団体中央会情報連絡員報告

本県の5月の景況は、全業種のDI値が、売上高2(前 年同月比+28)、収益状況-20(前年同月比 +20)、 景況感-26(前年同月比+6)となった。業種別のDI 値では製造業で、売上高0(前年同月比+10)、収益状 況は-35(前年同月比-10)、景況感は-20(前年同 月比+5)。非製造業で、売上高3(前年同月+40)、収 益状況-10(前年同月比+40)、景況感-30(前年同 月比+7)となり、製造業の収益状況DI値が10ポイン ト悪化した以外は、全ての項目でポイントは改善して

-方、前月比でDI値の推移を見ると、全体で売上高 は不変、収益状況・景況感ともに6ポイントの悪化と なっている。

業種別前月比では、製造業で、売上高-10、収益状 況-25、景況感-5と全てでポイントが悪化してお り、非製造業では、景況感で-7ポイント悪化したほか は、売上高、収益状況ともにポイントの改善が見られ ている。

情報連絡員による県内各業界の5月景況は、DI値の 推移と同様に、震災の影響を受けた昨年との比較で は、全体的に好転している傾向が報告から覗えるが、 現状に注視すると厳しい報告が目立つ結果となって いる。

業況報告からは、一部の業種で引き続き好調を維 持しているものの、全体では「収益の悪化」「来店者数 の減少」「受注量の減少」など、多くの中小企業では、

また、製造業、非製造業ともに「円高コスト・電気料 金の値上げによる収益の確保難」と「景気減退ムード による消費マインドの低迷」が、経営を圧迫する要因 としての共通するキーワードとなっており、課題対応

## ▼テータから見た R

# 

の変化、現状とその背景など 情報連絡員には、景気動向 至らない。今後の見通しも ぎて挽回できるまでには が、4、5月の状況が悪す

トピックス

●窯業・土石(砂利)/昨年に がない。 工事の延長などによる出比べ、リニア・中部横断道 荷量は伸びているが、燃料 の値上がりで収益は伸 良くない。 び

材料等経費・資金繰りなど) 全体の動向・予測(売上高・原

についてコメントを求めた。

について、業界または組合員

●その他(貴金属②)/4月 後半から5月にかけて企 所もある。

卸 増加した。 非製造業 は震災の影響で売上減で あったが、今年は一昨 画物の発注があり、売上が 売(ジュエリー)/前  $\dot{O}$ 年

ウィーク明けは極端に売 小売(食肉)/ゴー 小売(青果)/4月より若 売上に漸く戻った。 干上昇傾向にある。 ・ルデン

●食料品(洋菓子製造)/売

●鉄鋼・金属/電力料金が値

より出荷量は横ばい。 ア・中部横断延伸工事等に

上げになったため、利益確

上は、一昨年の水準には戻

リットはなく採算は厳し

料は高止まりで円高のメ

●食料品(水産物加工)/

原

●窯業・土石(生コン)/甲府

地区の大型工事及びリニ

製造業

題等で落ち込んだ需要も、況。放射能汚染や生食の問 り上げが落ち込んだ。ま 需要はあったが、中旬以降 小売(水産物)/連休前のいまだ回復していない。 を圧迫し、非常に厳しい状た、電気代の値上げが収益

●食料品(製麺)/未だ回復

●一般機器⑵/自動車やⅠ

価格が下落してきた。

T関連企業は忙しい。

電気機器⑴/今年に入り

事量の減少傾向が続き、

以降、新商品投入で巻き返

しを図りたい。

が停滞しているため、6月 っていない。消費マインド

●一般機器⑴/海外に仕

事

が流出しているため受注

保が難し

傾向にない。特に、土産品

年は震災の影響があった。繊維・同製品(織物)/昨 の売上は伸び悩んでいる。

車)への乗り換えが前年対 小売(自動車)/新車(エコは不振であった。 比13・7%増となった。 と予想される。

どの動きが全くない事業込んでいる。見積や受注な とも連休後の売上が落ち

社の仕切価格の値下がり の為替傾向により元売各 ●小売(石油)/円高ドル安 ●商店街/ゴールデンウィ 円程度値下がりした。 し、県内各給油所の販売価 格は1リットルあたり6 とガソリンの需要が低迷

の低迷などムードが悪く値上げ、消費税増税、株価 消費低迷は当分続くと予 が減退している。街全体が 測する。 閑散としている。電気料の ーク明けから客の購買力

●宿泊業/本格的な夏に向 ■不動産取引/昨年は震災 け、値上げされた電気代の の空室が増加傾向にある。 取得者の減少や賃貸物件転している。しかし、住宅 の影響により売上がほと コストが経営を圧迫する んどなかったが、今年は好

大きいが、冷蔵庫は省エネあったため、反動は極めて伴う駆け込み需要時期で タイプへの買い換え需要 が好調である。

ている。

関係の大型工事が目立加した。特に、中部横断が

っ道

益性の特筆すべき一つです。

情は他の県に比べて恵まれており、私どもの事業の有

なく、大変貴重なものです。その

意味では山梨の骨材事

れに伴う需要量の減少から、往時84社(県全体)であっ

しかし、10年ほど前からの公共工事の大幅な減少、そ

た組合員数も現在では42社へと半減してしまいました。

っています。

して郡内地区を含めた広範囲に

わたる地区の運営を行

要求される公共工事などにはこ

の上ない骨材と言えま

河川砂利は骨材としての質が高く、特に高い強度を

すが、河川砂利の採取できる箇所は国内では非常に少

●設備工事(管設備)/価格 建設業(鉄構)/公共工事: く環境はより厳しさを増 私たち中小企業を取り巻 だけの競争入札が行われ、 い状態が続いている。 注傾向もあり、非常に厳し しい状況で、低価格での発 民間工事ともに皆無に等

■運輸(トラック)/前年度 ●運輸(タクシー)/昨年よ り売上が減少した。燃料の のゆとりを奪っている。 費税増税問題など消費者 高騰や電気代の値上げ、消

している。

●その他(介護)/4月から の削減につながらない。 の介護保険法改正に伴う 益は好転しない。燃料は多 たが、費用の増加のため収 出荷量が減少傾向にある。 年々ゴールデンウィークの 少値下がりしたが、コスト より仕事量は増加してき

ら、適正な価格の安定を図り、

私どもが採取、供給して

(界とも連携しあいなが

また、当業界では、他の骨材業



## 厳しい経営環境が続いている。 に向けた具体的な対策が急務となる。

·**タから見た業界の動き**(平成24年5月分) 売上高 収益状況 2011年5月 2011年5月 増加 増加 14% 6% 減少 減少 40% 不変 46% 不変 48% 46% 2012年5月 2012年5月 増加 8% 減少 減少 増加 26% 28% 28%

県が管轄する河川を中心に砂利を採取し、県内の公

梨県砂利協同組合は昭和37年

共・民間工事に必要な骨材を供

給しています。中でも山

発足と最も歴史が深く

冨士川上流の釜無川を中心として、峡北、峡東、峡中そ

業界の現況は?

当業界は、県内に4つの協同に

組合を組織し、主に国や

景況感 2011年5月 減少 40% 2012年5月 減少 36% 不変 不変 64% 46%



いきたいと考えています

## 業界の今後の動向は?

う利益を得ることができないと

現在、当業界におけるほとんど

との会社が、労働に見合

いう非常に厳しい状況

におかれています。

の増加が期待でき、こちらは明るい材料と言えます。 のの、これから国中以南(南アル の高騰、電気料金の値上げなど更なる試練は避けられ ル等)の工事が予定される『リニ 郡内地区におけるリニア新幹線の工事は一段落したも ません。ただ、現在進行中の『中 今後も厳しい状況が続くこと 部横断自動車道」、また、 ア新幹線』には需要量 は否めず、加えて燃料 ブスを貫通するトンネ

のであるということ、そ はならない根幹をなすも いる砂利骨材が、建設・土 という大きな役割を担っ 地域住民を災害から守る な天井川での砂利採取は 木事業においてはなくて して、特に釜無川のよう

今後も事業に取り組んで 対する使命感を持って ているということなどに

砂利選別プラント

山梨県砂利協同組合 理事長 井上 聰 郎 氏

増加

8%

増加

10%

不変

**52**%

不変

54%

の里山の整備活動に

り等を行い、整備終了

歩道整備、植栽、下刈

と連携し、間伐、除伐

後には笛吹市内の別

 $\leq$ 

 $\triangleright$ 

中央会●会員組合活動紹介

# 市内の

# 里山保全を目指して

## XCMIA

「里山保全」を目的として締結式 杜みさか」において、22日「笛吹市学びの史理事長)は、5月 野寺の森 協定」を締結した。 吹協業組合(藤巻眞 を推進するため「大 市内の「里山保全」 として実施するため 全」を社会貢献事業 笛吹市内の「里山保 が笛吹市等と連携し この締結は、組合 クリーンネット笛 森林整備



クリーンネット笛吹協業組合

所有者、林業者の4者に加え、やまなし森づくりコミッ ションの浅川力三会長が立会人として参加した。 り、締結式には藤巻眞史理事長、荻野正直笛吹市長、森林 また、締結式には深沢侑企彦山梨県林務長も来賓とし に行われたものであ

衰退など生物多様性の劣化が進行しており、保全・再生 県内の多くの里山で、景観の荒廃や里山特有の動植物の が急務であることが挙げられる。

送っていた

て参加し、今回の里山保全事業の実施についてエールを

今回このような締結がされた背景として、近年、山梨

も含め、中心となって 動に積極的に取り組んでいる同組合が整備資金の負担 このような状況の中、従前より笛吹市内の環境美化活

て笛吹市や林業者等 取り組むこととなった。 私有林0・51haを組 たり御坂町大野寺の ボランティア活動とし 合員とその家族による 今後は、5年間にわ

関係者一同での記念撮影

テニス部門

インコーポレイテッドが

式会社Aチームが優勝し

リーソリューションズ株

ナソニック

ファクト

分かれ熱戦を繰り広げ、パ ムが参加しコート8面に

テニス部門では、9チー

ロード・ファー・イースト・

準優勝した。

#### 協同組合国母工業団地工業会

ド及びテニスコー

催した。 体育大会は、組合

員の交流や組合員企 員企業間とその従業 業従業員の健康増進

した。 を目的とし、組合事業の福利厚生事業の一環として開催

競われ、両競技の選手約250名と、多くの会社の同僚 や家族の熱い声援の中、好天にも恵まれ、熱戦を繰り広 ソフトボール部門では、13チームが出場し、Aパートと 今回の体育大会は、ソフトボールとテニスの2種目で

Bパートに別れる面のグランドを使用して実施した。A し、住電デバイスマイクロアセンブリ株式会社が準優勝 勝をした。また、Bパートは、株式会社甲府明電舎が優勝 し、パイオニア・マイクロ・テクノロジー株式会社が準優 ートは、横河マニュファクチャリング株式会社が優勝

の経営の向上に尽力していく。

団地内一週駅伝大会等を 事業の一環としてこの他 開催している。 にも、秋季体育大会及び 当組合では、福利厚生



ソフトボール部門

支援を強化していく

ため、当会の法人化を

検討し、平成24年5月、「一般社団法人 山

住宅の普及を促進するため、また、各種助成この度、山梨県内においての更なる木造

事業の一次受託団体として更なる会員への

## 人紹

38回春季体育大会開催

成24年度

理事長/中村 伊伯

設 立/平成24年5月30日

住 所/山梨県甲斐市篠原2935番地4

会 員 数/68名

助成事業に関する会 造住宅に関する助成

1員への申請支援等を 事業等の紹介、これら

行ってきた。

## 法人の活動

梨県木造住宅協会」

を設立した。

等である。また、各種事業に関連して、木造 業を行っていく。主な事業としては、県産 木造建築関連産業の振興を図るための事 活用及び需要の拡大を促進するとともに、 上発展に資するため り組み、これら事業を通して、個々の事業者 住宅関連の各種助成事業にも積極的に取 旋事業、研修会等を主とした教育研修事業 旋事業、原材料及び 建築設計業務及び監理施工業務の受注・斡 発・普及のための宣 材・地域材を活用した木造建築物の知識啓 当法人の事業内容 関連資材等の購入・斡 伝事業、木造建築物の は、県内木材産業の向 県産材・地域材の有効



## 般社団法人 梨県木造住宅協会



## 法人の沿革・設立 の経緯

当団体では、主に、会員の行う建築工事の共 同宣伝、木造住宅建 である「山梨県木造 建築関連産業の振興を図るため、林業者、 木造住宅に関する研 設計者、工務店等を 及び需要の拡大を促 当会は、平成22年 住宅協会」を発足した。 会員として、任意組織 に、地域材の有効活用 /進するとともに、木造 築現場への視察研修、 修、会員に対しての木

中小企業タイムズ(5) 第三種郵便物認可 平成24年7月1日(日曜日)

厳しい経営環境にある。このような状況から、各組

少により、組合事業の継続と技術の承継が困難とな 合ともに休廃業等による組合員及び従業者数の減

り、産地存続への危機感が今回の4組合の統合の

き、現在はピーク時の3分の1以下にまで落ち込むした。しかし、バブル崩壊以降は生産額の減少が続時の製造品出荷額は1千億円を超えるまでに成長

山梨は、世界有数のジュエリー産地として、ピーク



併組合への加入希望組 同組合は存続しつつ合

合員が個別に加入を 行うこととなった。

県内ジュエリー関係組合合

梨県宝石研磨組織する「山 心とする「協流通業者を中 磨・加工業者で 会」、宝石の研 フェリーの同連合会は、 組合山 ュエリー |梨県 協

者の「山梨県水晶美術彫刻協同組合」の4県貴金属工芸協同組合」及び水晶等の貴石 てきた。 機関との連絡・調整等を行. 動、Koo-f 構成されている。連合会は、各組合がそれぞれに共 **丄業協同組合」** 『事業を実施するする中で、 、業界共通の事業の実施や業界内及び外部の関係 - u (産地ブランド)の推進・販売事業 、貴金属類の製造業者による V) 大宝飾展等の広報活 業界の発展を目指 94組合ではる「山梨

同連合なよ、 同連合なよ、 日に2組合が合併する。 は同組合の合併に向けた協議を重ね、本年12月1 は同組合の合併に向けた協議を重ね、本年12月1 は同組合が合併する。

山梨県中小企業団体中央会女性部会

今後は、合併を機に 再編と拡大を

 $\mathcal{O}$ 

育成を行い、

活性化を目指すことと

図り、後継者・技術者

## 性部会の通常総会開催

石

結果、協同組合山梨県ジュエリー協会及び山梨県宝 の組合員からの意見聴取と説明を行ってきた。その

研磨工業協同組合の2組合が合併することと

ることとなり、組合員

産業を後継者に残すために一緒にやろう」

を目

そこで、連合会では、「国内最大のジュエリー宝飾

に、四組合統合委員会が中心となり、傘下会員組合

景となった。



総会の様子

中央会女性部会は、 6月21日甲府市飯田 「中央会 研修室」に おいて、平成24年度 の通常総会を開催し た。

総会では、平成23 年度の事業報告や今 年度の事業計画等が 決定された。本年度の 重点事業として、他県 女性部との交流事業

県内の女性経営者や経営者パートナー、組合女性部等などが一堂に会する「県大会」 の開催、全国レディース中央会事業への参加協力他1組合女性部への研修支援等が 決定された。

なかでも、11月14・15日被災 地福島県で開催される「全国レ ディース中央会フォーラム2012 福島県大会」の参加について積極 的に呼びかけられた。

また、総会に来賓として出席し た中央会新海専務理事から、「男 性にはない女性の感性を生かしな がら、中小企業組合のサポート役

としての力をいか んなく発揮して欲 しい」と激励の言葉 が述べられた。

なお、今年度は、 役員改選期にあた り新たに選任され、 それぞれ就任した。

役員一同、中小 企業経営に女性の 力がより一層発揮 できるよう女性部 会事業の充実と会 員の拡大強化を 誓った。

新役員は次のと おり。



新役員紹介

監事		理事									副会長						会長		
横打香代子	清水麻理子	水上 睦美	幡野みどり	雨宮 諒子	猪股 美香	  星 ちえ子	坂本 千鶴	高野 孝江	中野豊子	土橋 悦子	横打 時子	西山啓子	藤本 泰子	田中良子	y 小田切禎子	中込成子	矢澤ひろ子	深沢紗世子	
山梨県レッカー事業協	山梨県食品工業団地協	4 山梨県化粧品小売協	 	山梨県認定美容師会	2 山梨県自動車整備商工組合	, ㈱GEN	池田屋商店	山梨県中小建設業協	, ヘアーサロンN	, 山梨相互振興協	山梨県レッカー事業協	山梨県化粧品小売協	山梨県トラック事業協	山梨県時計宝飾眼鏡商業協	社会福祉法人 千歳会	山梨県型枠工事協	山梨県食品工業団地恊	山梨県トラック事業協	

#### 山梨県中小企業団体青年中央会

## 通常総会を開催、 全国総会等へ参加



講師の石井亜由美氏

6月7日、山梨県中小企業団体青年中央 会(山縣正道会長)は、平成24年度通常総 会および講演会、交流会を甲府・古名屋ホ テルで開催した。

総会において平成23年度の事業報告 では、昨年度関東甲信越ブロックの幹事 県としての2回の会議についての報告が され、山縣会長より協力への感謝が述べ られた。総会後の講演会では、カラーセラ ピストの石井亜由美氏より「売上を伸ば す~色彩活用法~」をテーマに講演をい

ただいた。石井氏は、様々な業種や場面での具体例を挙げ、「色にはイメージがあり、 TPOに応じて色を使い分けることにより、服装など自身、会社のイメージアップや 商品の売上アップをはかることができる。皆さんも自分にあった色を見つけて欲し い。」と語った。また、交流会には山梨県産業労働部産業政策課課長、山梨県中小企 業団体中央会会長をはじめ、友好団体である東甲倶楽部、友好青年部団体である山 梨青年工業会、甲府市工業協会青年部、山梨県商工会青年部連合会、甲府商工会議 所青年部から多くの来賓に参加いただき、大いに盛り上がりを見せた。

また、6月22日、東京・明治記念館にて全国中小企業青年中央会の「平成24年度 通常総会・創立20周年記念式典」が開催され、山梨県からは17名が参加した。今回 は全国青年中央会の主催であったが、関東甲信越静の1都10県で実行委員会が組 織され企画運営で協力した。総会では、役員改選が行われ、山梨県の小澤全国青年 中央会理事が退任し、新たに山縣会長が全国青年中央会監事に就任した。その後の 式典では、山梨県より全国中小企業団体中央会会長表彰を山梨県自動車整備商工

組合AMS山梨青年 部が、全国中小企業青 年中央会会長表彰を 協同組合山梨異業種 交流青中倶楽部青年 部会がそれぞれ受彰 した。猪瀬直樹東京都 副知事の記念講演も あり、懇親会では、山 梨県より日本航空学 園ダンス部ウィング シアター29名がダン スを披露し会場を盛 り上げ、盛会の内に終 了した。



全国青年中央会監事に就任した山縣会長

## 「中小企業の森」整備作業を実施

樹を行った。 様を込めて植 を行った。 作業にご協力 見守り、整 うお願いを申 を頂けますよ も木の成長を げ、来年以降 た皆様方に感 が寄贈され、 ご協力 を 申し上 頂い



開会セレモニーの様子

ラの苗木50本長)よりコナ また、山梨県造園建設業協同組合(小林稔蔵理事

き、9時00 時間ほど作業を行った。 一日は、

このように人が手を加え環境を整えて木を育て 分から開会セレモニー 約250名の会員の皆様のご参加を頂 と名付け、毎年この森の整備を行って 長の姿に似て われ、 いることか



動として、当地に現境問題に取りして、中小企業が問題に取りで、中小企業がの一環と えるだけではな 木々は、ただ植 を実施した。 森(どんぐりの森) 森林公園・金川の 刈りを行うなどの 植樹を行った。 において整備作業 (土)に山 水をやり下草 年6月 50年 周に

## 第64回 中小企業団体全国大会開催

#### 1.趣旨及び目的

わが国社会は、口蹄疫、東日本大震災、円高、産業空 洞化等の影響により危機的深刻な状況が生まれてきて いる。中小企業が、この困難な課題を乗り越え、日本経 済の復興を図るためには、組合等連携組織の絆の力を 結集して、新たな時代を見据えて、果敢に立ち上がり行 動していくことが求められる。大会において組合等の役 割を内外で再評価し、連携組織を通じた中小企業の発 展、豊かな社会の実現を図ることを目的とする。

「組合 絆 ルネサンス 日本は一つ」

とで、景観の保全が図られ、で、根を張り成長する。また、

また炭酸ガスの 緑を保全し創出するこ

吸収に

環境を整えること

平成24年10月25日(木) 午後2時10分~4時40分

●特別企画 ▶泉谷しげるトークライブ

~被災地復興へ魂を込めて~ …… (午後1時~2時)

▶宮崎県感謝のゆうべ……(午後5時10分~6時40分)

フェニックス・シーガイア・リゾート 「シーガイアコンベンションセンター」 (宮崎県宮崎市山崎町浜山 TEL0985-21-1155)

5.参 加 者

約2,500名

### 平成25年3月新規高等学校卒業者に係る就職について(申し合わせ)

山梨労働局、公共職業安定所、山梨県、山梨県教育委員会、山梨県高等学校長協会、山梨県高等学校教育研究会進路指導部会、山梨県経 営者協会、山梨県商工会議所連合会、山梨県中小企業団体中央会で構成する山梨県高等学校就職問題検討会議において、平成25年3月高 等学校卒業者の正常な学校教育の維持及び適正な職業紹介の円滑な推進を図るため、次の事項について申し合わせが確認されました。

#### 申し合わせ事項

#### 1. 応募・推薦等について

(1)平成25年3月新規高等学校卒業者の応募・推薦については、平成23年 度と同様に平成24年10月14日までは一人一社のみの応募・推薦とし、 平成24年10月15日以降は複数応募・推薦を可能とします。

(2)事業主の方には、平成24年10月15日以降においても採用選考機会の 拡大をお願いします。

また、求人が充足・取消となった場合においては、速やかに学校及びハ ローワークへ連絡をお願いします。

(3)複数応募・推薦に伴い、複数の企業から内定を得た場合に生じる生徒側 からの採用辞退に対して、企業側の理解をお願いします。

#### 2. 求人の指定校制について

企業が学校を指定して求人募集を行うことは、均等な就職機会の確保

の観点から、必ずしも望ましいものではありませんが、その職種や仕事内 容から学校・学科の指定等に一定の合理性が認められる場合があることを 考慮し、事業主の方々には出来る限り求人の共有化をお願いします。

#### 3. 高校求人の確保について

応募・推薦については上記1に示したとおりですが、当該申し合せを履 行する上で、求人の確保は必要不可欠であります。このため、企業・学校・行 政においては高校生の求人確保に最大限の努力を図ることを確認してお ります。

#### 4. 応募に係る採用内定について

応募に対する採否の通知については、できるだけ速やかに応募者(学校 を含む)に通知されるよう、最大限企業側に協力をお願いします。

## やまなし産業大賞応募者募集!

山梨県では、どこもマネのできない優れた技術やホットな製品をもっている企業、顧客へ 新しい価値や生活を創造・提案し続ける経営を行う企業などを顕彰することで、他の企業 の目標となっていただき、県内産業を元気にするため、第4回やまなし産業大賞の募集を行 います。自薦・他薦は問いません。ふるってご応募ください。

#### 1.表彰部門・賞の種類

#### 【ものづくり大賞部門】

製品・技術等であって、新規性・独創性、技術的完成度、市場性、成長性などに優れた画期的 なもの

#### 【経営品質大賞部門】

卓越した経営の仕組みを有し実践している企業

●部門ごとに、次の賞が授与されます。なお、賞には、該当がない場合もあります。

【ものづくり大賞部門】……大 賞1件〈賞状、記念品、奨励金20万円〉

優秀賞2件〈賞状、記念品、奨励金10万円〉

【経営革新大賞部門】……大賞1件〈賞状、記念品、奨励金20万円〉

優秀賞2件〈賞状、記念品、奨励金10万円〉

#### 2.応募の要件・審査の基準等

▼詳細については、募集要項か、**県庁ホームページ**でご確認ください。

http://www.pref.yamanashi.jp/sangyo-shien/sangyo-taisho/boshu2012.html 県庁トップページ→しごと・産業→補助・支援→商工業・サービス業→その他支援制度等→やまなし産業大賞

部門ごとの応募申込書に必要事項を記入の上、平成24年8月3日(金)までに必着するよう 川梨県産業労働部産業支援課までご持参いただくか、お送りください。ただし、応募期間中で あっても、土日には持参による受付は行っておりません。

- ・応募は、自薦・他薦を問いません。
- ・応募書類は、返却いたしません。
- ●応募申込書の様式は、県庁ホームページからダウンロードできます。

・平成24年7月2日(月)~8月3日(金)

#### 5.審査その他

- ・ご提出いただいた書類により第1次審査を行います。
- ・第2次審査に当たっては、

【ものづくり大賞部門】では、審査委員会においてプレゼンテーションを行っていただきます。 【経営革新大賞部門】では、評価員が応募企業の事業所へ現地調査に伺います。また、審査 委員会で自己アピールを行っていただきます。

いずれも、第1次審査通過企業に対して日時等の連絡をさせていただきます。

・表彰式は、平成24年10月18日(木)に「山梨テクノICTメッセ』(開催期間:平成24年10月 18日~20日)会場内において開催する予定です。

#### (書類提出・問い合わせ先)

山梨県 産業労働部 産業支援課 経営革新担当 〒400-8501 山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号 TELO55-223-1544

#### 事業主の みなさまへ▶▶▶

## 情報BCX

#### 優秀な人材確保への近道!

ご存知ですか?(求人セット型)企業実習型訓練制度

#### ◆企業実習型(求人セット型)訓練とは

企業が採用に先立ち、自社を訓練実施場所に、職場実習を中 心とした「職場内訓練」を実施します。

求職者の適性や、実務能力の把握と向上を前提に、実際の業 務をしながら勉強するOJT方式の訓練ですから、訓練修了後は 即戦力として採用することができます。

(雇用保険の適用事業所の事業主であることが必要です)

◆訓練期間は原則3ヶ月間です

(内容・採用時期により短縮もできます)

- ◆訓練期間中は「賃金」の支払・「社会保険」への加入は、ありま
- ◆委託訓練費が支払われます

訓練生一人につき…1ヶ月 63,000円(消費税込み)

- が「委託訓練費」として事業主に支払われます。
- ◆訓練生(求職者)の紹介はハローワークから

#### (お問合せ先は)

下記、山梨県産業労働部産業人材課、職業能力開発施設の担 当者又は各ハローワークの職業相談窓□まで

山梨県立都留高等技術専門校 TEL 0554-43-8911 山梨県立峡南高等技術専門校 TEL 0556-22-3171 山梨県立就業支援センター TEL 055-251-3210 ジョブカフェやまなし TEL 055-233-4510

ハローワーク甲 府 TEL 055-232-6060

富士吉田 TEL 0555-23-8609

月 TEL 0554-22-8609 大

都 留 TEL 0554-43-5141

塩 山 TEL 0553-33-8609

韮 TEL 0551-22-1331

沢 TEL 0556-22-8689



山梨県産業労働部産業人材課 人材育成担当 加藤 TEL 055-223-1567(内線 4855) FAX 055-223-1560

#### 山梨を支える企業とともに

#### - 経営安定関連5号 -

国際的な金融不安等を契機とした現下の厳しい経済状況において、 例外業種を除き原則として全ての業種に属する中小企業者の方(注)の 資金繰りを、本制度でサポートします。

(注)売上高の減少等一定の要件を満たす特定中小企業者 保証割合 100%(全部保証)

年0.9%(中小企業会計割引適用時0.8%) 保証料率 通常の申込書類のほか、市町村が発行する認定書(5号

認定) 取扱期間 全業種指定は 平成24年9月30日まで

#### - 東日本大震災復興緊急保証 -

東日本大震災の影響により被害を受けた中小企業者の方に対して、 事業再建または経営の安定に必要な資金について本制度でサポートし

保証割合 100%(全部保証)

年0.8%(中小企業会計割引適用時0.7%) 保証料率 必要書類 通常の申込書類のほか、罹災証明書または認定書 取扱期間 平成23年3月11日より平成25年3月31日まで



#### 山梨県信用保証協会

甲府市飯田2-2-1 (山梨県中小企業会館) TEL.055-235-9700 FAX.055-232-0160 URL:http://www.yiso.or.jp/~shinpo/ E-mail:shinpo-yamanashi@rondo.ocn.ne.jp

富士吉田支店

富士吉田市下吉田2-31-14 TEL.0555-22-0992 FAX.0555-22-0921

#### 中小企業者のための共済事業

共済にかけて安心 伸びゆく企業

普通・総合・新総合火災共済

皆様の財産を火災や自然災害等からお守りする共済制度です。

#### 生命傷害共済

病気・けが等により死亡や、けがによる入・通院費用等を保証する共済制度です。

#### **木業補償見舞金共**済

災害等によって休業した場合にその損失を補償する共済制度です。

#### 医療総合保障共済

医療(病気・けが)共済とがん共済をセットした共済制度です。

当組合は、中小企業とその経営者・従業員の方々を 対象とした共済事業を行っております。

#### 3つの特色で皆様の企業をパワフルにバックアップします。

●安い掛金 ●迅速な支払 ●剰余金は契約者に還元

#### 山梨県火災共済協同組合 山梨県中小企業共済協同組合

甲府市中央1-12-37 IRIXビル3階 TEL(055)235-7564 FAX(055)235-7538

#### 出向・移籍の専門職 | 財産業雇用安定センタ-

#### 東日本大震災被災地企業従業員の 方々を出向・移籍で応援します

人材を必要としている企 業の方

被災地企業で雇用調整を 検討している企業の方へ

被災地企業の従業員の方々 の受入情報を募ってます

出向・移籍を希望される方 を支援します

#### **| 財産業雇用安定センターのプロフィール**

- ●経済·産業団体と厚生労働省の協力で設立された公益法人です
- ●全国ネット、47都道府県の事務局でサポート
- ●費用はかかりません

#### お問合せ先

#### 財産業雇用安定センター山梨事務所

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-14-13ダイタビル4階 Tel 055-235-6236/6276 Fax 055-235-6252 URL http://www.sangyokoyo.or.jp/

#### 平成25年3月大学等卒業予定者を対象とした

## 合同就職説明会を開催

山梨県中小企業団体中央会は、6月 22日(金)甲府市「ベルクラシック甲 府」において、「第1回やまなし中小企 業合同就職説明会」を開催した。

この説明会は、平成25年3月に大学・ 短大・専門学校等を卒業予定の学生等 と、その学生等の採用を検討している



中小企業等のマッチングを目的に開催され、約350人の学生等と66社の中小企業が参加した。 参加した学生等は、自分の希望職種を求め、幾つもの企業ブースを回り、仕事の内容や経営状況 等の説明を熱心に聞いたり、自己PRを積極的に行っていた。

また、山梨県中小企業団体中央会では同様の合同就職説明会を同一会場にて8月24日(金)、10月29日(月)にそれぞれ開催することを予定している。

設

備

制

●参加希望のある中小企業については、以下まで問い合わせ下さい。 山梨県中小企業団体中央会 労働課 TEL.055-237-3215



小松 義文氏

山梨中央青果商業協同組合 理事長 山梨県中小企業団体中央会 理事

政府は、4月29日付で平成24年春の叙勲受章者を発表した。山梨県関係の受章者は27人が受賞し、旭日双光章に小松義文(山梨県中小企業団体中央会理事、山梨中央青果商業協同組合理事長)氏が受章した。

春の叙勲に組合関係者1人が受意

春

**Ø** 

叙

動

H

双

光

章

## 編集後記

さて今月27日から、いよいよオリンピック夏季大会がイギリスのロンドンにて開催されます。記念すべき第30回大会、今回はどんなドラマが生まれるか、日本選手団はいくつメダルを取れるのか…

日本選手団の活躍を期待しましょう!

●ご意見・ご要望は、 中小企業タイムズ編集班まで

TEL 055-237-3215 FAX 055-237-3216 E-mail webmaster@chuokaiyamanashi.or.jp

## 皆様の設備投資を応援します!

●中小企業者及び個人事業主の皆様が、事業に必要とされる設備をやまなし産業支援機構が代わって購入し、長期・低利で割賦販売またはリースする公的制度です。

●この制度は、金融機関や保証協会の利用状況とは別に利用できます。

☆利用限度額:100万円~最大1億円

☆返済期間:最長7年

☆割賦金利: 1.8%~2.45%(基準金利2.4%)

☆月額リース料率: 1.357%~2.996%(7年リース: 1.387%)

●設備投資の計画がある方は、中央会またはやまなし産業支援機構へお気軽にご相談下さい。

公益財団法人やまなし産業支援機構 設備支援課 山梨県甲府市大津町2192-8(アイメッセ山梨3階) TeL055-243-1888

※ホームページでもご案内しています。 URL http://www.yiso.or.jp



情報 B C X

## 果北へ。被災地へ。

2011年3月11日、日本中におけ識素が走りまた。常城県沖佐家港とする
マグニチュード 91,00日大地家は、大津流途引い起こは、東北地方から間東地
カの太平洋沿岸の広東圏にわたって書大公被害を行られ、帰島では孝子力会
電所の事故に16枚利発が発生いう深刻な事態には7を発しました。

各所で家屋の倒壊や演状化現象、地盤法下などが相次と、ライフラインも寸断。 最大時で40万人とかいわれる遊灘者に対して生活に必要な物資は圧倒的に足りないという事態が起こりました。

いないの事態が起こりました。 地震の翌日3月12日、一刻も早く被災地に物資を届けようと、全国から繁急 数援物資を積んだトラックが被災地に向かいました。

東北へ、被災地へ、食料を、水を、水料品を、生活に必要なありためらゆるもの が金間から集料機点に振かられ、速やかに任分けされて膨大火気の週間所へご理 ばれていく、暮らしのライフラインの一つであらりラク運送にとっても、この災害時の 緊急輸送は、到機はしていたものの、想像以上によ規模で、主任関連なものでした。 そして今、私たらりラクが遅んでいるものは緊急収援物情から、復興のための 物情でと変わって来ています。 私たらは確信を持らつかります。 「人人なかかを合いせれば、必ず関係を気限できる」ということを、

トラックが運ぶ

復興と未来とぼくたちの夢

がんばろう 日本!!



## 職場のパワーハラスメントの 予防・解決に向けて

暴言や仲間はずしといった「職場のパワーハラスメント』が近年、増加傾向にあり、社会問題として顕在化しています。

このため、厚生労働省「職場のいじめ・嫌がらせ問題に関する円卓会議」は、今年3月15日、「職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けた提言」を取りまとめました。

働く人の尊厳や人格が大切にされる社会をつくっていくために、労使が互いに話し合うことから 始めましょう

提言の内容は、山梨労働局労働基準部監督課(電話:055-225-2853)へ問い合わせるか、こちらをご覧ください。

▼職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けた提言取りまとめ http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000025370.html

